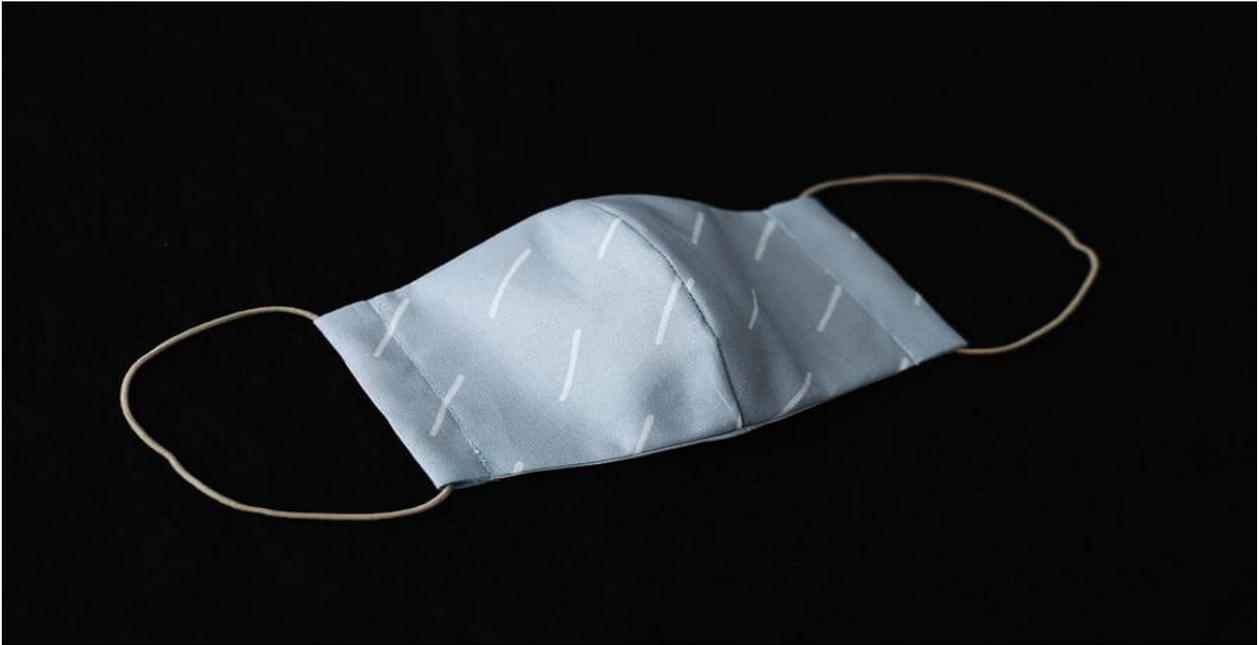


立体マスクの作り方



一見作るのが難しそうな立体マスクですが、型紙を使えば 20 分程度で作れます。

原寸大の型紙を用意したので、ぜひ作ってみてください。

※今回用意したのは、大人の女性用のサイズとなります。

男性用や子供用を作りたい場合は、型紙を拡大・縮小してください。

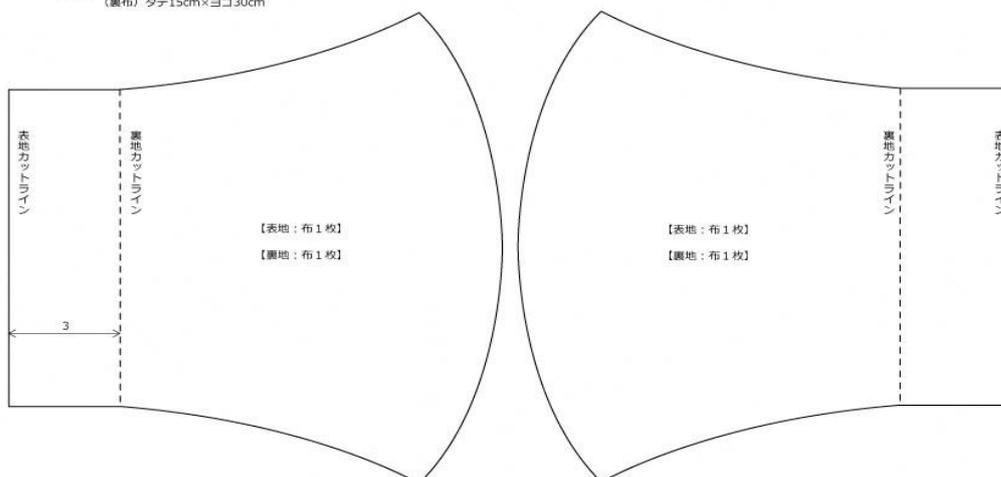
顔のサイズにもよりますが、小学生低中学年だと 90%程度、男性用だと 110%程度です。小学校高学年であれば、ゴムの長さの調整のみで型紙そのまま使えると思いますよ。

立体マスクの型紙(1枚)

立体マスク (大人・女性サイズ) ※原寸型紙

製図 ※ぬいしろ込みの寸法です。記載寸法の通りに裁断ください。出力してそのまま寸型紙として使用いただけます。(A4)
※記載のないぬいしろ寸法は 1 cm です。

・用尺：(表布) タテ15cm×ヨコ35cm
(裏布) タテ15cm×ヨコ30cm



手作り立体マスク(大人用)の材料

※仕上がり寸法:タテ 12cm×ヨコ 24cm

■各パーツのカットサイズ

用尺:(表布)タテ 15cm×ヨコ 35cm

(裏布)タテ 15cm×ヨコ 30cm

- ・表布:型紙通りにカットした布を1枚ずつ
- ・裏布:型紙通りにカットした布を1枚ずつ※
- ・マスク用ゴム:25cm 程度を2本

※今回表生地は「オックス」、裏地は「白い布(ダブルガーゼ)」を使用しましたが、オックスのみ、ブロードのみ、ビエラのみ、でも作れます



立体マスクの作り方

1. 型紙に合わせて布をカットする

表布を型紙に合わせてカットします。

裏布の型紙を裏地カットラインの線で折り、裏布に合わせてカットします



2. 表布同士・裏布同士を縫い合わせる

表布同士・裏布同士を中表で合わせ、カーブの部分をぬいしろ 1cm で縫い合わせます。



3. 表布と裏布を縫い合わせる

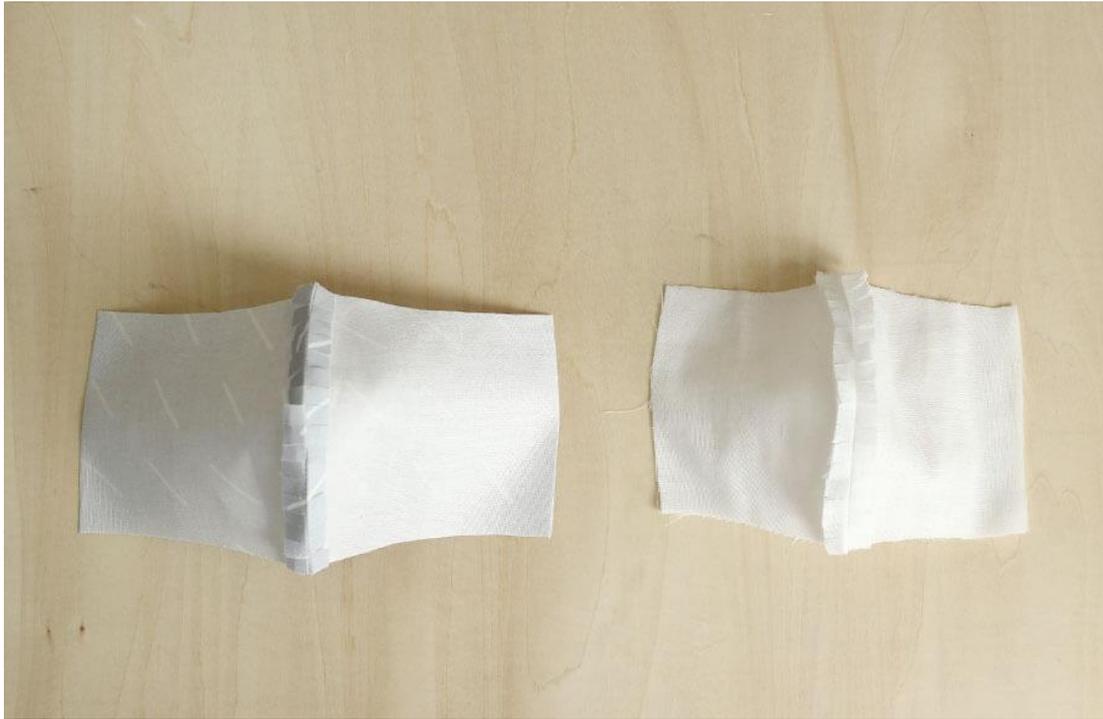
カーブ部分のぬいしろに 1cm 間隔で切れ目を入れます。
縫い目から 2mm 程度離れたところまで切れ目を入れましょう



ぬいしろをアイロンで割ります。
ひろげてアイロンをかけるのではなく、折った状態で片側ずつアイロンをかけるのがポイントです！



表布・裏布共に、しっかりとぬいしろをアイロンで割りました。



表布と裏布を中表で合わせてまち針でとめます。
中央で2枚の縫い目同士がぴったりと重なるようにしましょう。



上下をぬいしろ 1cm で縫い合わせます。
縫うのは裏地の端から端まで、です。



4. ゴム通し口を作る

横から手を入れ、表に戻します。



アイロンで形を整えます。



表布の両側を 1cm→2cm の三つ折りで内側に折り、アイロンをかけます。
この時、折り山がちょうど裏布の端になっているはずです。



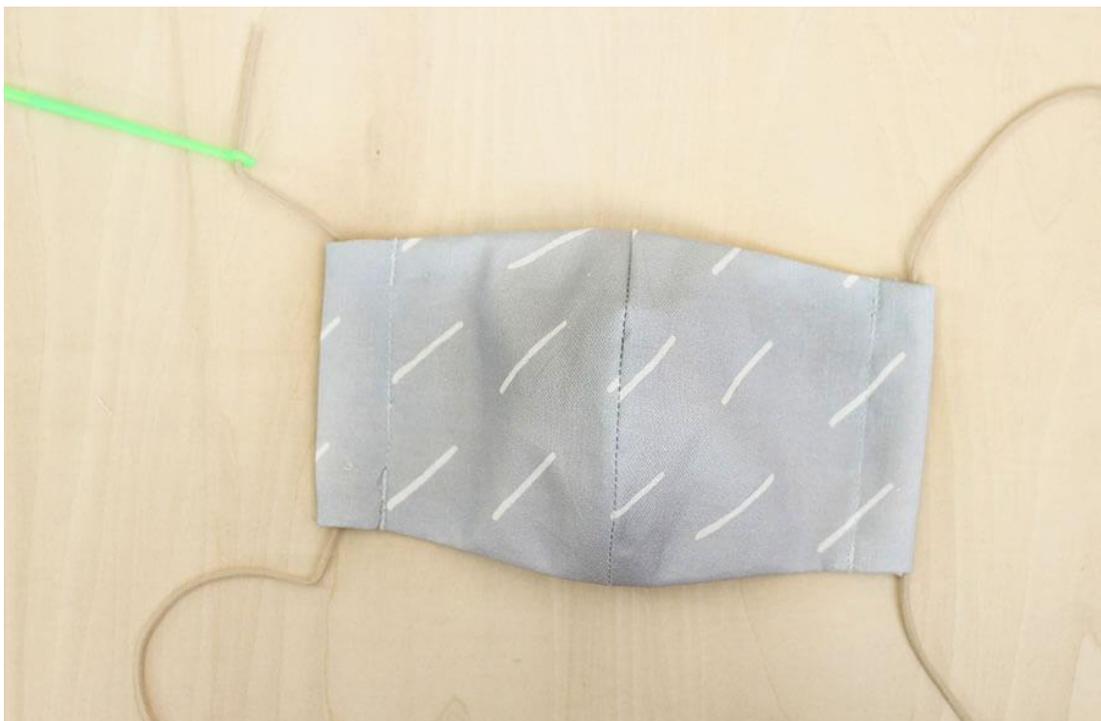
三つ折りしたところにステッチをかけます。

縫い始めと縫い終わりは力がかかるので、しっかりと返し縫いをしましょう



5. ひもを通す

ひも通しや安全ピンを使ってマスク用ゴムひもを通します。



ゴムひもの先をそろえて玉結びします。



立体マスクが完成！

装着して長さを調節したら、ゴムひもをまわして玉結びをゴム通し口の中に隠して、立体マスクの完成です。



掲載元：「nunocoto fabric」

参考 URL：<https://book.nunocoto-fabric.com/15460>